

# 令和8年度「みえ出前トーク」テーマ一覧

1.防災・減災、国土の強靱化								
テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
1-1	みえの防災対策	南海トラフ地震や活断層（内陸直下型）による地震の発生が危惧されるとともに、近年台風や豪雨による風水害も多発しており、防災・減災対策の必要性が高まっています。自然災害に対する「自助」「共助」「公助」として、県民の皆さん、地域、行政が行う防災・減災対策や適切な避難等についてご説明します。	○		防災対策部	地域防災推進課	○	059-224-2185
1-2	森林災害復旧	台風や集中豪雨によって被害を受けた保安林等の重要な森林の災害復旧や、水源の涵養機能・土砂の流出防止機能等の森林の持つ公益的な機能を十分に発揮する森林整備等についてご説明します。	○		農林水産部	治山林道課	○	059-224-2575
1-3	洪水とダム役割	三重県の管理している治水ダムについて、洪水を防ぐ役割と、洪水の時にどのような操作を行うかをご説明します。	○	○	県土整備部	河川課	○	059-224-2730
1-4	洪水等の浸水被害から身を守るために	洪水等の浸水被害を軽減するために行われている河川の整備や避難行動に役立つ情報の提供等についてご説明します。	○	○	県土整備部	河川課	○	059-224-2682
1-5	土砂災害から身を守るために	土砂災害の特徴や発生事例を紹介するとともに、三重県が行っている土砂災害対策の取組や県民の皆さんが土砂災害から身を守るためにできることをご説明します。	○	○	県土整備部	防災砂防課	○	059-224-2697
1-6	これからの海岸のあり方	海岸を取り巻く状況とこれからの海岸のあり方などについてご説明します。	○		県土整備部	港湾・海岸課	○	059-224-2690
1-7	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	桑名建設事務所 事業推進室	○	0594-24-3627
1-8	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	四日市建設事務所 事業推進室	○	059-352-0677
1-9	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	鈴鹿建設事務所 事業推進室	○	059-382-8689
1-10	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	津建設事務所 事業推進室	○	059-223-5209
1-11	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	松阪建設事務所 事業推進室	○	0598-50-0582
1-12	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	伊勢建設事務所 事業推進室	○	0596-27-5295
1-13	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	伊賀建設事務所 事業推進室	○	0595-24-8228
1-14	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	尾鷲建設事務所 事業推進室	○	0597-23-3544
1-15	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	熊野建設事務所 事業推進室	○	0597-89-6144
1-16	管内の河川整備について	管内における河川整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	志摩建設事務所 事業推進室 鳥羽地域プロジェクト推進室	○	0599-43-9632 0599-43-5216

## 2.医療・介護・健康

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
2-1	感染症の発生状況と予防方法	インフルエンザやO157など感染症の発生状況とその予防方法について、ご説明します。	○		医療保健部	感染症対策課	○	059-224-2352
2-2	がん対策について	全国及び三重県のがんの状況、がんに関する法律や条例、三重県がん対策推進計画に基づく取組等についてお話しします。	○		医療保健部	医療政策課	○	059-224-3374
2-3	みんなで支える介護保険	介護保険は、40歳以上の方が被保険者となり、介護が必要になったら、サービスを受けながら、それぞれの方にふさわしい自立した生活を送るためのしくみです。このしくみについてご説明します。	○		医療保健部	長寿介護課	○	059-224-3327
2-4	三重県立病院の運営状況について	県立病院（こころの医療センター、一志病院、志摩病院）の運営状況についてご説明します。	○		病院事業庁	県立病院課	○	059-224-2348

## 3.暮らしの安全

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
3-1	安心して暮らせるまちづくり	安全で安心な三重のまちづくりの実現に向けた、さまざまな県民や事業者等の活動事例やアイデア、防犯カメラ設置にかかる基礎知識、県が令和6年3月に策定した「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第3弾」に基づく取組等について説明します。	○	○	環境生活部	くらし・交通安全課	○	059-224-2664
3-2	性犯罪・性暴力の予防、根絶と被害者支援について	性犯罪・性暴力の予防、根絶に向けたさまざまな取組や、平成27年6月に開設された「みえ性暴力被害者支援センターよりこ」の活動、「よりこ」に出来ることなどについて説明します。	○	○	環境生活部	くらし・交通安全課	○	059-224-2664
3-3	飲酒運転0（ゼロ）をめざして	三重県の飲酒運転の現状等についてご説明し、飲酒運転根絶の必要性について理解を深めていただけます。みんなで「飲酒運転0（ゼロ）」の三重県をつくりましょう！	○	○	環境生活部	くらし・交通安全課	○	059-224-2410
3-4	消費者トラブルとその対処法	消費者トラブルの事例や悪質商法の手法等を説明し、消費者トラブルの未然防止・被害の拡大防止を図ります。ご要望に応じて講義内容を変更することができますので、お申し出ください。	○		環境生活部	くらし・交通安全課	○	059-224-2400
3-5	犯罪被害者等の支援について	平成31年4月に施行された「三重県犯罪被害者等支援条例」に基づき、社会全体で犯罪被害者等を支援するために必要な取組や活動、三重県犯罪被害者等見舞金制度などについて説明します。	○		環境生活部	くらし・交通安全課	○	059-224-2664
3-6	献血推進の取組について	献血のしくみや三重県の献血の現状等についてご説明し、献血の必要性について理解を深めていただけます。	○		医療保健部	薬務課	○	059-224-2330
3-7	三重県の温泉について	三重県にある温泉の利用の状況と、衛生管理等の取組についてお話しします。	○		医療保健部	保健環境研究所	○	059-329-2917
3-8	みんなで取り組む食の安全・安心	県内・国内で食に対する関心が高まる中、食の安全・安心確保のために県が進めている取組や食の安全・安心に関して知っておきたい知識をご説明します。	○		農林水産部	農産物安全・流通課	○	059-224-3154
3-9	食の安全・安心に関する知識を学ぶ（小学生高学年用）	食の安全・安心に関する知識をクイズ形式によりわかりやすく学んで頂きます。		○	農林水産部	農産物安全・流通課	○	059-224-3154
3-10	鳥獣害対策について	野生動物による農林水産業被害の現状と、被害対策の県の取組についてご説明します。	○		農林水産部	獣害対策課 中央農業改良普及センター	○	059-224-2017 0598-42-6323

4.環境								
テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
4-1	三重県における地球温暖化の現状と取組状況	三重県における温室効果ガスの排出状況や削減取組について説明します。また、県内の気候変化や米・イチゴなどの作物への影響などを具体的に示しながら、地球温暖化の影響とその対応について紹介します。	○	○	環境生活部 環境共生局	地球温暖化対策課・地球温暖化防止活動推進センター・気候変動適応センター	○	059-224-2368
4-2	買い物ゲーム	模擬的な買い物を通じて、買い物の際に容器包装ごみが多く発生することを体験していただけます。体験実習後、ごみに関してご説明し、ごみが増えると何が問題なのかを学んでいただくとともに、ごみを減らす方法を考えていただきます。 ※20名以上でのお申し込みをお願いします。	○	○	環境生活部 環境共生局	環境学習情報センター 【地球温暖化対策課】	×	059-329-2000
4-3	食品ロスをへらそう	まだ食べることができるものを含み、毎日たくさんのお食糧が捨てられている現状を知り、食品ロスを出さないために、自分ができることを考えます。同時に家庭でごみを減らすことの重要性について学んでいただきます。	○	○	環境生活部 環境共生局	環境学習情報センター 【地球温暖化対策課】	×	059-329-2000
4-4	きれいな空気の保全	私たちの毎日の暮らしに大切な空気は今どうなっているのでしょうか。微小粒子状物質や光化学オキシダントの現状や対策について説明します。	○	○	環境生活部 環境共生局	大気・水環境課	○	059-224-2380
4-5	きれいで豊かな伊勢湾の実現に向けて	伊勢湾の環境が現在どのような状態にあるか、水質等の状況をわかりやすい指標でご説明します。	○	○	環境生活部 環境共生局	大気・水環境課	○	059-224-2382
4-6	伊勢湾再生に向けて～伊勢湾の海洋ごみ～	海洋ごみは海浜の利用や景観上の問題を引き起こしており、海洋生物等への影響についても懸念されています。伊勢湾における海洋ごみの現状や、三重県の海洋ごみ対策、伊勢湾流域圏である岐阜県、愛知県と連携した広域的な取組について説明します。	○	○	環境生活部 環境共生局	資源循環推進課	○	059-224-3310
4-7	循環型社会の形成に向けて	循環型社会の構築にはさまざまな主体での取組が重要です。循環資源の利用促進に向けて、県が取り組んでいる研究開発及び設備導入等の支援、食品ロスの削減に向けた取組、事業者間連携の促進に向けた取組などについて説明します。	○	○	環境生活部 環境共生局	資源循環推進課	○	059-224-3310
4-8	三重県災害廃棄物処理計画について	南海トラフや内陸活断層による地震災害、水害、その他自然災害により災害廃棄物処理が発生します。この廃棄物を迅速かつ適切に処理するために策定した「三重県災害廃棄物処理計画」について、発生見込量、処理の方法、県と市町の役割等を中心に説明します。	○	○	環境生活部 環境共生局	資源循環推進課	○	059-224-2385
4-9	三重県の食品ロス削減の取組	私たちの生活の中で、多くの食べ物が廃棄されています。この「食品ロス」を減らす三重県の取組について紹介します。「食品ロス」について理解を深め、私たち一人ひとりができることを考えてみましょう。	○	○	環境生活部 環境共生局	資源循環推進課	○	059-224-2385
4-10	産業廃棄物の適正な処理について	最新の産業廃棄物処理にかかる基準等について解説します。また、適正処理のための優良産業廃棄物処理業者認定制度や電子マニフェスト制度について説明します。	○	○	環境生活部 環境共生局	廃棄物対策課	○	059-224-2483
4-11	わかりやすい水質分析入門	身近な河川の水質の紹介や簡単な方法で測定する手法を説明・実演します。	○	○	環境生活部	保健環境研究所	○	059-329-2991
4-12	大気分析入門（有害大気汚染物質等測定の概要説明）	保健環境研究所で実施している大気中の有害物質のモニタリング調査や、工場・事業場の排ガス測定について概要を説明します。	○	○	環境生活部	保健環境研究所	○	059-329-2927
4-13	生物多様性について	生物多様性の意味や重要性、保全等に関する取組など活動事例を交えながらご説明します。	○	○	農林水産部	みどり共生推進課	×	059-224-2578
4-14	下水道の役割について	美しい川や海を守り、環境への負荷軽減を図る下水道の役割と三重県内における現状について、ご説明します。	○	○	県土整備部	下水道事業課 下水道経営課	○	059-224-2725 059-224-2724
4-15	北勢沿岸流域下水道について	北勢沿岸流域下水道の現状と取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	北勢流域下水道事務所 事業推進室	○	059-352-0694
4-16	中勢沿岸流域下水道について	中勢沿岸流域下水道の現状と取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	中勢流域下水道事務所 事業推進室	○	0598-50-0673
4-17	宮川流域下水道について	宮川流域下水道事業の現状と取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	中勢流域下水道事務所 事業推進室	○	0598-50-0673

## 5.観光・魅力発信

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
5-1	三重県の観光振興について	三重県観光の現状と取組についてご説明します。	○	○	観光部	観光総務課	○	059-224-2341

## 6.農林水産業

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
6-1	農業の振興および農村の活性化に向けた「地域活性化の実践・発展プラン」について	地域の農業者等が、農地、景観、文化、人材などの農村の資源を有効に活用し、地域全体で価値を生み出し、高めていくために策定する「地域活性化の実践・発展プラン」について、事例を交えてご紹介します。	○		農林水産部	担い手支援課	○	059-224-2016
6-2	「三重県食を担う農業の振興及び農村の活性化に関する条例」および基本計画について	県民の皆さんの食べ物を担う県内の農業生産や農村地域に関する施策の方向を示した「三重県食を担う農業の振興及び農村の活性化に関する条例」および条例に基づく基本計画について、最近のトピックスを交えてご紹介します。	○		農林水産部	担い手支援課	○	059-224-2016
6-3	新規就農に向けた支援策について	新たに就農を積極的に考えている方々に対して、実際に新規就農した事例とともに、事業プランの作成、土地の確保から技術の習得など、就農するまでの流れや各種支援策、就農サポート体制などを紹介します。	○		農林水産部	担い手支援課	○	059-224-2354
6-4	企業の農業参入促進に向けた施策について	農業への参入を積極的に考えている企業等一般法人の方々に対して、実際に農業参入した事例をご紹介しながら、事業プランの作成、土地の確保から技術の習得までの農業参入までの流れや各種支援策などを解説し、三重県で農業を始める企業の皆様のお手伝いをします。	○		農林水産部	担い手支援課	○	059-224-2133
6-5	農業・農村のいろいろな働きについて	農業・農村は「食」を支えているだけでなく、国土保全、水源かん養、景観形成などのいろいろな働き（多面的機能）を持っています。この多面的機能についてわかりやすくご紹介します。また、このような多面的機能を発揮させるため、農地、水路、農道などの地域資源の維持保全や生態系保全、景観形成などに取り組み地域の共同活動を支援する「多面的機能支払事業」の概要についてご説明します。	○	○	農林水産部	農山漁村づくり課	○	059-224-2551
6-6	地域資源活用型ビジネスの取組について	三重県では、中山間地域において、地域の農林水産物をはじめ自然、文化、人等の豊かな地域資源を生かして取り込まれる、地域の活性化はもとより就業機会の創出等にもつながる経済活動を支援しています。県内で取り組まれている「地域資源活用型ビジネス」についてご説明します。	○		農林水産部	農山漁村づくり課	○	059-224-2518
6-7	「田んぼダム」であなたの地域を守りませんか？	近年大規模な水害が頻発しており、効果的な治水対策が必要となっている中、流域に広がる田んぼの貯留機能を活用した「田んぼダム」の取組について、その仕組みや効果、支援制度、県内での取組状況等をご紹介します。	○	○	農林水産部	農山漁村づくり課	○	059-224-2551
6-8	GAP制度の概要と三重県の推進方針について	安全な農産物の生産、環境に配慮した農業、農業生産者の安全と人権の尊重、及び適切な販売管理を実現するための手法としてGAP制度があります。このGAP制度の概要と三重県の推進方針について御紹介します。	○		農林水産部	農産物安全・流通課	○	059-224-3154
6-9	三重ブランド認定制度	三重県の豊かな自然、伝統など地域の特徴を生かした生産物の中から、特に優れた県産品と生産者を認定する「三重ブランド認定制度」についてお話しします。	○		農林水産部	フードイノベーション課	○	059-224-2395
6-10	食育・地産地消の推進	地域で生産された農林水産物等の地域での消費促進などを通して、生産者と消費者の交流を活発にし地域の活性化につなげる「食育」や「地産地消」の取組状況についてお話しします。	○	○	農林水産部	フードイノベーション課	○	059-224-2395
6-11	人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度	消費者の皆さんに安心して県内産の生産物を購入していただけるよう、堆肥などを使った土づくりや化学合成農薬の節減など、環境に配慮した生産方法および食の安全・安心を確保する生産管理により生産された県内産の生産物等にマークを表示する「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」についてお話しします。	○		農林水産部	フードイノベーション課	○	059-224-2395
6-12	低利用食材の利活用について	農作物等への被害対策として捕獲され、食材として活用されるシビエ（シカ）や、藻場を食害するアイゴやブダイ等の植食性魚類など、「低利用食材」の利活用に関する取組についてお話しします。	○	○	農林水産部	フードイノベーション課	○	059-224-2391

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
6-13	三重のお米と水田について	三重県のブランド米「結びの神」をはじめ、コシヒカリや新品種についてのご紹介と、我々の暮らしと水田の関係についてご説明します。	○	○	農林水産部	農産園芸課	○	059-224-2547
6-14	高病原性鳥インフルエンザについて	高病原性鳥インフルエンザについて、家畜における病性の解説をするとともに、今後の発生に備えた県の対応対策について概要をご説明します。（消費者視点からの心配事への説明など、様々な形式でのご説明ができます）	○		農林水産部	家畜防疫対策課・各家畜保健衛生所	×	059-224-2544
6-15	豚熱について	豚熱について、家畜における病性の解説をするとともに、今後の発生に備えた県の対応等について概要をご説明します。	○		農林水産部	家畜防疫対策課・各家畜保健衛生所	×	059-224-2544
6-16	魚食普及について	水産物をより理解し、食べてもらうための魚食普及の取組と三重県が養成した魚食リーダーの活動について、事例を交えて説明します。	○		農林水産部	漁政課	○	059-224-2515
6-17	海女漁業の魅力をお伝えします	全国の海女の半分が三重県にいらっしゃることをご存じでしょうか？伝統的な海女漁業と世界農業遺産認定に向けた取組をご紹介します。	○		農林水産部	水産資源課	○	059-224-2582
6-18	みえの木づかい	SDGsの達成や脱炭素社会の実現に向けて、木材利用への期待が高まっています。木材利用の意義や効果について、県の取組を交えてご紹介します。	○	○	農林水産部	森林・林業経営課	○	059-224-2565
6-19	みんなで考えよう！三重の森林づくり	県では、三重の森林づくり条例（平成17年10月制定）に基づいて「三重の森林づくり基本計画」を策定し、この計画に基づいて様々な施策を進めています。この出前トークでは、「三重の森林づくり基本計画」の内容に触れながら、皆さんと一緒に「三重の森林づくり」について考えます。	○		農林水産部	森林・林業経営課	○	059-224-2564
6-20	森林づくりを県民みんなの力で～みえ森と緑の県民税の取組～	三重県では、平成26年度から『みえ森と緑の県民税』を導入し、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」に取り組んでいます。県が主体となって取り組む「土砂や流木を出さない森林づくり」をはじめ、市町が地域の実情に応じて創意工夫して展開する森づくりの事例などをご紹介します。	○		農林水産部	みどり共生推進課	○	059-224-2513
6-21	農産物の新品種の開発	農業研究所では水稻や園芸作物の新品種の育成を行っています。研究所でこれまでに育成した品種（水稻、イチゴ、カンキツ、サツキなど）について、特性や育成のねらいをご紹介します。	○		農林水産部	農業研究所	○	0598-42-6355
6-22	お茶の楽しみ方と効用	全国第三位の生産量を誇る「伊勢茶」の楽しみ方や、緑茶の効用について農業研究所の取り組みと併せてご紹介します。（※実演はありません。時期は、8月以降の開催となります。）	○		農林水産部	農業研究所	×	0598-42-6355
6-23	優良和牛の生産技術（受精卵移植）について	三重県では、肉質等に優れた母牛から、優秀な子牛を生産する取組を行っています。たくさんの優秀な子牛を生産できる受精卵移植技術や受精卵移植技術についてご紹介します。	○		農林水産部	畜産研究所	○	0598-42-2207 0598-42-2194
6-24	三重ブランド牛（松阪牛、伊賀牛）について	三重県は、全国的に珍しい和牛雌牛の肥育産地で、松阪牛・伊賀牛等の三重県ブランドを作り上げています。これらのブランド牛の由来、特徴、飼育方をはじめ、知っているようで知らない牛肉の評価方法からそのおいしさ等についてお話しします。	○		農林水産部	畜産研究所	○	0598-42-2207 0598-42-2197
6-25	地鶏の話	当研究所で開発した地鶏である「みえ特産鶏」の話を中心に、地鶏とはどのようなものなのかをお話しします（JAS法の規定やブロイラーとの違いなど）。また、鶏肉全般についての話なども織り交ぜ、鶏肉の良さををご紹介します。	○		農林水産部	畜産研究所	○	0598-42-2207
6-26	三重県沿岸に発生するプランクトンと被害	三重県沿岸に発生する赤潮の中で、人や魚介類に有害・有毒なプランクトンをご紹介します。現在三重県で実施している対策についてご紹介します。	○		農林水産部	水産研究所	○	0599-53-0016
6-27	漁業に関係する海の情報を活用する	三重県水産研究所では、水温や潮の流れなど漁業に関係する海の情報をインターネットやFAXを用いて提供しています。これらの情報を多くの人に活用してもらうため、情報の内容と活用事例をご説明します。	○		農林水産部	水産研究所	○	0599-53-0016
6-28	伊勢エビを増やす！～伊勢エビ研究の最前線～	伊勢エビは三重県の「県のお宝」に指定されている重要な海洋生物であり、漁獲量は全国でトップクラスにあります。水産研究所では伊勢エビを増やすための研究を実施しており、伊勢エビ幼生を飼育して稚エビを生産する技術は世界的にも高いものになっています。出前トークでは、伊勢エビの生態についてご紹介し、水産研究所における最新の研究成果をご報告するとともに、伊勢エビを通じた海の環境変化の様子についてもご紹介いたします。	○		農林水産部	水産研究所	○	0599-53-0016

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
6-29	生き物がつくる宝石～あこや真珠の魅力～	真珠養殖業は三重県生まれの産業ですが、真珠についてどれくらいご存じですか？三重県をはじめ国内でつくられる海産真珠は「あこや真珠」と呼ばれ、アコヤガイがつくる宝石です。そのあこや真珠の魅力を多くの人に知ってもらうため、真珠がどのようにできるのか、真珠の良し悪しをどう見極めるのか、なぜ真珠がキラキラ輝くのかなど、あこや真珠の魅力や不思議を水産研究所での研究成果も交えてお話しします。	○		農林水産部	水産研究所	○	0599-53-0016
6-30	伊勢湾の漁業と環境	アサリ漁業や黒ノリ養殖など伊勢湾で行われている漁業と伊勢湾の環境についてご紹介します。	○		農林水産部	水産研究所 鈴鹿水産研究室	○	0599-53-0016
6-31	魚類養殖をめぐる近年の動向～新しい技術の導入～	三重県の南部地域で盛んに行われている魚類養殖。近年は、消費者の食生活の多様性の拡大や高品質志向の高まり等へ対応するため、養殖魚の身質の向上等の取組が盛んに行われています。魚類養殖をめぐる新しい動きや、生産者を支援するための水産研究所の取組をご紹介します。	○		農林水産部	水産研究所 尾鷲水産研究室	○	0599-53-0016
6-32	森林教育～みえ森林ワークブックの活用について～	「森林のはたらき」や「森林資源の循環利用」について、わかりやすく伝える森林教育の取組や、令和4年度に作成した「みえ森林ワークブック」の活用についてご紹介します。	○	○	農林水産部	林業研究所	○	059-262-5352
6-33	きのこはなかなかやるもんだ	三重県で生産されている主なきのこの栽培方法や、きのこの利用方法、きのこの有する機能性についてわかりやすくご紹介します。	○	○	農林水産部	林業研究所	○	059-262-5351

## 7.産業振興

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
7-1	食の産業振興について	県が取り組んでいる食の産業振興（国内・海外の販路開拓支援、人材育成など）についてご説明します。	○	○	雇用経済部	県産品振興課	○	059-224-2336
7-2	新エネルギーをめぐる状況について	持続可能な社会の実現のために必要な新エネルギーをめぐる状況について、その現状や課題、国や県の取組などをお話しします。	○	○	雇用経済部	新産業振興課	○	059-224-2316
7-3	半導体産業の振興について	三重県の主要産業の1つ、半導体産業の魅力について、半導体をあまり知らない方や学生を対象にご説明します。半導体とはどういったものかや、県内の半導体産業、産学官で連携する「みえ半導体ネットワーク」の取組などについて、PR動画も一部活用しながら、ご説明します。	○	○	雇用経済部	企業誘致推進課	○	059-224-2819
7-4	工業研究所の取組について	工業研究所では、地域産業の技術開発を促進するため、新しい分野展開をめざす研究や地域資源を活用した新商品づくりなどに直結する研究などに取り組んでいます。また、企業が自ら行う技術開発を促進するためのお手伝いもしています。県の工業系試験研究機関としての工業研究所の取組についてお話しします。	○		雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037
7-5	電磁環境規制と工業研究所の取組について	電磁環境規制とは、製品自身が放出するノイズの大きさや、製品が外部からノイズを受けた際の耐性について、安全性を確保するために設けられた規制です。デジタル家電等の高性能化に伴い、電磁環境規制をいかにクリアするかが重要な課題となっています。そこで、電磁環境規制の概要と工業研究所の取組についてご紹介します。	○		雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037
7-6	事業者と連携したリサイクル技術の開発について	工業研究所では、リサイクルを促進するために、廃棄物の性状を把握し、再利用に向けた技術開発を行っています。その概要についてご紹介します。	○		雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037
7-7	暮らしの中の鋳物と工業研究所の取組について	暮らしの中で様々なところに使われている鋳物について、鋳物の種類と使用箇所、製造方法、試験方法などを易しくご説明します。また、工業研究所における鋳物に関する取組についてご紹介します。	○		雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037
7-8	三重県のやきものについて	土鍋などの耐熱陶器において、三重県の萬古焼は国内シェアの約8割を有しており国内のトップランナーです。工業研究所窯業研究室では、県内の萬古焼・伊賀焼の技術支援を実施しており、県内のやきものの状況をご紹介します。	○	○	雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
7-9	ファインパブル技術と工業研究所の取組について	SDGs等の社会の流れに沿って、微細な泡であるファインパブルを用いた技術開発が進められています。その技術の国際標準化、利用事例を紹介させていただきます。三重県工業研究所は、主に食品加工分野でのファインパブル技術開発に取り組んでいますので、その内容を紹介します。	○		雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037
7-10	新エネルギーと工業研究所の取組について	低炭素社会の進展とともに、これまで化石燃料に依存していたエネルギーを見直し、太陽電池や燃料電池などの低炭素型エネルギーへの転換が求められています。これら低炭素型エネルギーの概要と工業研究所の取組についてご紹介します。	○		雇用経済部	工業研究所	○	059-234-4037

## 9.地域づくり

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
9-1	移住促進の取組について	三重県では、東京（有楽町）に「美し国みえ 移住相談センター」を開設するなど、市町や関係機関と連携して、三重県への移住促進の取組を進めています。県および市町が行っている取組や、三重県に移住後、地域で活動されている方の事例などをご紹介します。	○		地域連携・交通部	移住促進課	○	059-224-2420
9-2	世界遺産「熊野古道伊勢路」を活用した取組について	三重県南部を通る「熊野古道伊勢路」は伊勢と熊野を結ぶ巡礼道で、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されている地域の宝です。県が地域の活性化に向けて行っている、「熊野古道伊勢路」を活用したさまざまな集客交流や情報発信、地域づくりの取組をご紹介します。	○		地域連携・交通部 南部地域振興局	東紀州振興課	○	059-224-2193

## 10.デジタル社会の推進

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
10-1	みえDXセンターについて	三重県ではデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するため、県内外のDXをけん引する専門家や企業および、専門支援機関等と連携し、県民の皆さんや県内事業者、行政機関（市町・県）のDXに向けた取組を支援しています。県のDXに関する取組について、職員がご説明します。	○		総務部デジタル推進局	デジタル戦略企画課	○	059-224-3086
10-2	マイナンバー制度	マイナンバーの利用で行政手続きがどのように変わり、皆さんの暮らしにどのような変化をもたらすのかなど、制度についてご説明します。	○	○	総務部デジタル推進局	デジタル戦略企画課	○	059-224-3086

## 11.交通・暮らしの基盤

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
11-1	地籍調査はなぜ必要か	土地の基礎的情報である地籍調査の概要について、ご説明します。	○	○	地域連携・交通部	水資源・地域プロジェクト課	○	059-224-2419
11-2	公共交通と私たちの生活	生活交通としての鉄道・バスを確保維持するための取組について説明します。	○	○	地域連携・交通部	交通政策課	○	059-224-2638
11-3	モビリティ・マネジメントについて	日々の生活における移動手段を見つめ直し、要件などに応じて自家用車とバス、鉄道、自転車や徒歩などを適切に使い分ける、モビリティ・マネジメントの大切さについてご説明します。	○	○	地域連携・交通部	交通政策課	○	059-224-2638
11-4	空港等の利用について	空港がない三重県から飛行機を利用したい場合に、近隣に所在する中部国際空港、愛知県営名古屋空港、関西国際空港等の概要や使い分け方をご説明するとともに、今後登場が予定されるリニア中央新幹線等の長距離移動手段についてもお話しします。	○	○	地域連携・交通部	広域交通・リニア推進課	○	059-224-2805
11-5	身近な水のはなし ～水道から生活排水まで～	水道と生活排水の処理のしくみについて、お話しします。	○	○	環境生活部 環境共生局	大気・水環境課	○	059-224-3145

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
11-6	高速道路の整備について	県内の高速道路の整備状況についてご説明します。	○	○	県土整備部	道路企画課	○	059-224-3016
11-7	これからの道づくりのあり方	三重県の道路の現状と課題、今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	道路建設課	○	059-224-2630
11-8	これからの港づくり	港湾を取り巻く状況やこれからの港湾のあり方などについてご説明します。	○		県土整備部	港湾・海岸課	○	059-224-2691
11-9	都市計画法の運用について	都市計画法の運用等についてご説明します。	○		県土整備部	都市政策課	○	059-224-2718
11-10	都市計画区域マスタープランについて	都市計画区域マスタープランの概要についてご説明します。	○		県土整備部	都市政策課	○	059-224-2718
11-11	屋外広告物のあらまし	地域の景観の重要な要素である屋外広告物について、屋外広告物法・屋外広告物条例を中心にご説明します。	○		県土整備部	都市政策課	○	059-224-2748
11-12	三重県景観計画について	三重県では「三重県景観計画」を策定し、良好な景観づくりを進めています。この計画の内容や、計画に基づく取組の概要についてご説明します。	○		県土整備部	都市政策課	○	059-224-2748
11-13	花とみどりの三重づくりについて	花とみどりの三重づくり条例及び花とみどりの活用を通じて優しさあふれる健やかなふるさと三重を実現するための取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	都市政策課	○	059-224-2748
11-14	建築物の安全・安心	建築物の安全・安心の確保のためには、法の規制を遵守することはもとより、建築主・建築士・施工者等が適切に設計・施工・維持管理をすることなどが必要です。建築物の安全・安心確保のための手法や規制内容などについて、「建築基準法」や「建築物の耐震改修の促進に関する法律」などを中心にご説明します。	○		県土整備部	建築開発課	○	059-224-2752 059-224-2709
11-15	住まいの安全・安心	木造住宅の耐震化を中心とする住宅に係わる安全・安心についてご説明します。	○	○	県土整備部	住宅政策課	○	059-224-2720
11-16	道路の維持管理について	生活や経済を支える道路について、いつまでも安全で安心してご利用いただくために、道路の維持管理についてご説明します。	○	○	県土整備部	道路管理課	○	059-224-2677
11-17	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	桑名建設事務所 総務・管理室、保全室	○	0594-24-3662 0594-24-3663
11-18	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	桑名建設事務所 事業推進室	○	0594-24-3664
11-19	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	四日市建設事務所 総務・管理室、保全室	○	059-352-0667 059-352-0671
11-20	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	四日市建設事務所 事業推進室	○	059-352-0675
11-21	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	鈴鹿建設事務所 総務・管理室、保全室	○	059-382-8683 059-382-8691
11-22	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	鈴鹿建設事務所 事業推進室	○	059-382-8687 059-382-6023
11-23	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	津建設事務所 総務・管理室、保全室	○	059-223-5203 059-223-5215
11-24	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	津建設事務所 事業推進室	○	059-223-5209

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
11-25	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	松阪建設事務所 保全室	○	0598-50-0579
11-26	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	松阪建設事務所 事業推進室	○	0598-50-0590 0598-50-0593
11-27	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	伊勢建設事務所 保全室	○	0596-27-5205
11-28	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	伊勢建設事務所 事業推進室	○	0596-27-5295
11-29	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	伊賀建設事務所 総務・管理室、保全室、 事業推進室	○	0595-24-8210
11-30	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	伊賀建設事務所 事業推進室	○	0595-24-8221
11-31	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	尾鷲建設事務所 総務・管理・建築室、保全室	○	0597-23-3527 0597-23-3539
11-32	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	尾鷲建設事務所 事業推進室	○	0597-23-3533
11-33	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	熊野建設事務所 総務・管理・建築室、保全室	○	0597-89-6141 0597-89-6147
11-34	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	熊野建設事務所 事業推進室	○	0597-89-6145
11-35	参画と協働によるまちづくり	住民の方の参画をいただく「道路・河川・海岸美化ボランティア」や「自治会等への維持管理委託」などについてご説明します。	○		県土整備部	志摩建設事務所 総務・管理・建築室、保全室	○	0599-43-9627 0599-43-9626
11-36	管内の道路整備について	管内における道路整備の現状と今後の取組についてご説明します。	○	○	県土整備部	志摩建設事務所 事業推進室	○	0599-43-9635
11-37	地域の産業活動を支える工業用水の供給の現状について	工業用水道事業の概要と、工業用水の供給に係る取組についてご説明します。	○	○	企業庁	工業用水道事業課 北勢水道事務所 中勢水道事務所	○	059-224-2822
11-38	水道水はどこから来るか	みなさんがご家庭で利用している水道水は、どこから、どのようにして送られてくるかご存じでしょうか。企業庁では、三重県の約3割にあたる水道用水を各市町へ供給しています。各市町への水道用水供給についてご説明します。	○	○	企業庁	北勢水道事務所 中勢水道事務所 南勢水道事務所	○	059-224-2822
11-39	「安全でおいしい水」をつくるために	「安全でおいしい水」の情報はいかがですか。水質管理情報センターでは、「水道水をつくる実験」を中心としたわかりやすい情報発信を行っています。	○	○	企業庁	水質管理情報センター	×	059-224-2822

## 12.人権・ダイバーシティ

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
12-1	人権が尊重される社会をめざして	「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」、「第五次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」や令和4年度に実施した「人権問題に関する三重県民意識調査」について説明します。	○	○	環境生活部	人権課	○	059-224-2278
12-2	「ダイバーシティみえ推進方針」と「性の多様性条例」について	ダイバーシティ社会の推進のための県の方針である「ダイバーシティみえ推進方針～ともに輝く(きらり)、多様な社会へ～」と、性の多様性を認め合う社会づくりのための「性の多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる三重県づくり条例」の概要をご説明します。	○		環境生活部	ダイバーシティ社会推進課	○	059-224-2225
12-3	やさしい日本語について	やさしい日本語とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。外国人だけではなく、子どもや高齢者、障害のある方などとのコミュニケーションにも役立つやさしい日本語についてご説明します。	○	○	環境生活部	ダイバーシティ社会推進課	○	059-222-5974
12-4	人権が尊重される社会をめざして～差別をなくすのはわたしたち～	部落差別をはじめとする人権侵害の事例を通して、一人ひとりが差別をしない、させない、許さないことの大切さについてお話しします。	○		環境生活部	人権センター	○	059-233-5501
12-5	人権啓発	人権センターにおける啓発の取組	○		環境生活部	人権センター	○	059-233-5501

## 13.福祉

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
13-1	障がい者への合理的配慮	障がいのある人への合理的配慮の提供が令和6年4月から事業者に義務化されましたので、合理的配慮の提供について具体的にご紹介します。	○		子ども・福祉部	障がい福祉課	○	059-224-2274
13-2	ユニバーサルデザイン(UD)のまちづくり(ヘルプマーク)	ユニバーサルデザイン(UD)の基本となる考え方をお話しするとともに、皆様の生活の中で特に身近なユニバーサルデザインの取組である「ヘルプマーク」等についてご紹介します。	○	○	子ども・福祉部	家庭福祉・施設整備課	○	059-224-3349
13-3	農業と福祉の連携について	新規に農業への参入を積極的に考えている福祉事業所や障がい者の方々に対して、新規参入を推進する施策や事例などをご紹介し、皆様との話し合いを通じて、福祉事業所の農業参入や農作業受委託、農業経営体への障がい者の就業など、農業分野における就労の促進をお手伝いします。	○		農林水産部	担い手支援課	○	059-224-2354
13-4	水産業と福祉の連携について	新規に水産業への参入を積極的に考えている福祉事業所や障がい者の方々に対して、新規参入を推進する施策や事例などをご紹介し、皆様との話し合いを通じて、漁労作業受委託など、水産分野における就労の促進をお手伝いします。	○		農林水産部	漁政課	○	059-224-2606

## 14.教育

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
14-1	図書館の上手な活用方法	図書の貸出しにとどまらない、県立図書館の広域的で先進的なさまざまなサービスをご紹介するとともに、県立図書館のほか、市町立図書館など近くの図書館も上手に活用する方法を考えます。	○	○	環境生活部	図書館	○	059-233-1181
14-2	三重県教育ビジョン	本県の教育の方向性を示す三重県教育ビジョン(令和6年3月策定)についてお話しします。	○	○	教育委員会	教育政策課	○	059-224-2951
14-3	読書について	「読書は大切」「本を読みましょう」と言われますがどうして大切なのでしょう。読書は「心」「学ぶ力」そして「未来」を育てる営みです。そんな読書の効果について説明します。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3322
14-4	ビブリオバトルについて	ビブリオバトルを知っていますか?ビブリオバトルは、好きな本への思いを表現して、読みたくなった本を決める書評合戦です。ビブリオバトルとは何か、どうやって行うのか。本と向き合い、新たな本と出会えるビブリオバトルについて、説明します。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3322

15.子ども								
テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
15-1	三重県の少子化対策について	出会いの支援や市町の独自事業に対する補助制度「みえ子ども・子育て応援総合補助金」など、結婚・妊娠・出産の希望がかなう地域社会の実現に向けた取組についてお話しします。	○	○	子ども・福祉部	少子化対策課	○	059-224-2404
15-2	男性の育児参画について	「少子化対策」の重点的な取組のひとつである、「男性の育児参画」についてお話しします。職場内での育児休業取得促進に向けた啓発等、企業向けの内容や、将来的に子育てにかかわる可能性のある高校生向け等、対象に合わせた構成など、柔軟に対応します。	○	○	子ども・福祉部	少子化対策課	○	059-224-2404
15-3	三重県子ども条例について	全ての子どもが豊かで健やかに育ち、安全に安心して暮らすことができる社会をめざし、「三重県子ども条例」を制定し、条例に基づく計画として「ありのままみえっこプラン」を策定しています。条例の理念など子ども条例で大切にしている考え方についてお話ししながら、子どもの権利などについて学んでいただきます。（小学生の場合、中学年以上を対象とします）	○	○	子ども・福祉部	少子化対策課	○	059-224-2404
15-4	小学生への健康教育	小学校高学年の児童が、より良い毎日が過ごせるように、将来に向けて知っておくべき成長に伴う身体や心の変化についてお話しします。		小学校高学年	子ども・福祉部	子どもの育ち支援課	○	059-224-2248
15-5	里親について	子どもは自分の家庭で親の愛情のもとに生活することが大切ですが、様々な事情で親と暮らすことができなくなった場合、家庭に代わる環境が必要になります。このような子ども達を自らの家庭へ迎え入れ、愛情をもって養育してくれる人が里親です。里親という言葉はいろいろなところで使われていますが、「里親ってなんだろう？」というところから具体的事例も交えお話しします。	○	○	子ども・福祉部	児童相談支援課	○	059-224-2760
15-6	ヤングケアラーについて	ヤングケアラー（本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子ども・若者）の概念や支援の必要性などについてお話しします。	○	○	子ども・福祉部	家庭福祉・施設整備課	○	059-224-2271

16.文化・スポーツ								
テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
16-1	三重県のスポーツ推進について	競技力の向上やスポーツを通じた地域の活性化など本県におけるスポーツ推進の取組についてご説明します。	○	○	地域連携・交通部スポーツ推進局	スポーツ推進課	○	059-224-2985
16-2	美術館活用術	美術作品や美術館の活動、学芸員の仕事を紹介しながら、楽しく充実した美術館活用法をご提案します。実施にあたってはパワーポイントを使用します。Zoomによる開催も可としますが、著作権法上画面で共有できる画像に限られるため、あらかじめ申込者の方とテーマ及びトーク内容について協議のうえ対応させていただきます。	○	○	環境生活部	美術館	○	059-227-2100
16-3	神に仕えた皇女たちのヒストリアー ー伊勢斎宮のアルバムー	明和町には、国の史跡に指定されている「斎宮跡」があります。ここは、飛鳥時代から南北朝時代の660年間、伊勢神宮に天皇の名代として仕えた未婚の皇女「斎王」が暮らした宮殿の跡です。そんな斎王の横顔や斎宮の歴史を紹介します。	○		環境生活部	斎宮歴史博物館	○	0596-52-3800
16-4	発掘調査でせまる！幻の宮・斎宮 ー国史跡斎宮跡発掘の全貌ー	南北朝時代以降、長く所在が不明であったため、「幻の宮」とよばれていた斎宮。その斎宮が幻でなくなったのは、昭和45年の発掘調査がきっかけでした。現在もなお続く発掘調査が明らかにする斎宮・斎王の姿に、調査に携わる職員が迫ります。	○		環境生活部	斎宮歴史博物館	○	0596-52-3800
16-5	土の中から発見！「ふるさと三重」の宝物！	県内には「ふるさと三重」の歴史の一端を解き明かす宝物（遺跡や出土品）がたくさんあります。その中から、重要な発見につながった代表的な事例を取り上げてお話しし、当時のくらしと現在のくらしとの結び付きから「ふるさと三重」の歴史を解説します。	○	○	教育委員会	埋蔵文化財センター	○	0596-52-1732
16-6	三重の古墳と遺跡	三重県には大小さまざまな古墳があります。みなさんのお住まいの近くにもきっと古墳があります。大王や豪族と強いつながりをもつ古墳、九州との交流がうかがえる海辺の古墳など、それぞれの歴史と個性を秘めています。それらについてわかりやすく紹介します。	○	○	教育委員会	埋蔵文化財センター	○	0596-52-1732

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
16-7	発掘調査について詳しく知ろう	時々、ニュースなどで見かける遺跡の発掘調査。実は、意外と身近なところでも行われています。どうして発掘調査をするのか、発掘調査ではどのような作業をしているのか、発掘調査によってどんなことがわかるのか、そして調査の成果はどのように役立つのか。ちょっと気になる発掘調査のあれこれについて、三重県内の事例をもとに詳しく解説します。	○	○	教育委員会	埋蔵文化財センター	○	0596-52-1732
16-8	登録有形文化財（建造物）～その保護と活用～	まちづくりの大切な素材として近年脚光を浴びている国登録有形文化財（建造物）について、実例を交えその魅力をご紹介します。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3328
16-9	文化財の魅力発信！！～なんてステキな三重の文化遺産～	地域への愛着をはぐくむ文化財！！三重県の優秀な文化財について、実例を交えその魅力をご紹介します。建造物や仏像、お城や庭園といった史跡名勝など、テーマは色々あります。ご相談ください。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3328
16-10	三重県の天然記念物	オオサンショウウオ、ネコギギ、カモシカなど県内に広く分布する天然記念物をはじめ、県内各地の天然記念物についてご説明します。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3328
16-11	文化財をまちづくりに～三重県文化財保存活用大綱と文化財保存活用地域計画～	人口減少や少子高齢化等を背景に、文化財の滅失や散逸等の防止が緊急の課題となっています。文化財をまちづくりに活かし、地域社会総がかりでその継承の取組を進めていくうえでの共通の基準として県は「三重県文化財保存活用大綱」を策定しました。市町が作成する「文化財保存活用地域計画」とのかかわりとともに、この「三重県文化財保存活用大綱」についてわかりやすく解説します。	○		教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3328
16-12	世界遺産「熊野参詣道」を守り伝える	三重県が誇る世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値と、未来に伝えていくための取組についてご紹介します。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3328
16-13	三重の祭礼行事	東西文化の結節点であり、山の幸、海の幸に恵まれた三重県内に伝えられてきた、さまざまな祭礼や年中行事について、実例をあげながらわかりやすく紹介します。	○	○	教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3328
16-14	社会教育全般	社会教育とはどのようなものか、具体的な事例を交えて紹介します。	○		教育委員会	社会教育・文化財保護課	○	059-224-3322

## 17.行政運営

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
17-1	住民監査請求をご存知ですか？	住民監査請求制度のあらまし、手続等についてご説明します。	○		監査委員事務局	監査総務課	○	059-224-2922
17-2	監査は誰のため、何のため	監査の役割と監査の状況及びその結果についてご説明します。	○		監査委員事務局	監査総務課	○	059-224-2922
17-3	労使トラブル、どうする？	労働委員会は、公益委員（弁護士、大学教授など）、労働者委員（労働組合役員など）、使用者委員（企業経営者、使用者団体役員など）各5名の合計15名で構成され、公正・中立な立場で労使トラブルを解決するお手伝いをしています。労働委員会のしくみや、労使トラブルの円満解決に向けたあっせん制度等について、事例紹介等も交え、ご説明します。	○		労働委員会事務局	調整審査課	○	059-224-3033
17-4	三重県の総合計画（強じんな美し国ビジョンみえ、みえ元気プラン）	令和4年10月に策定した三重県の新しい総合計画の概要について説明します。「強じんな美し国ビジョンみえ」は、おおむね10年先を見据えた長期ビジョン、「みえ元気プラン」は、ビジョンに掲げた基本理念の実現に向けて推進する取組内容をまとめた5年間の中長期計画です。	○	○	政策企画部	企画課	○	059-224-2025
17-5	SDGsについて	三重県SDGs推進パートナー登録制度などSDGsに関する県の取組についてご説明します。	○	○	政策企画部	企画課	○	059-224-2025
17-6	県境を越える交流・連携の推進	広域的な取組を強化するため推進している他府県との交流・連携や全国知事会の活動などについてご説明します。	○	○	政策企画部	政策提言・広域連携課	○	059-224-2089

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
17-7	人口減少対策について	国・地方の最優先課題として取組を進めている人口減少対策について、県のおかれている状況や取組方向等の概要をご説明します。	○	○	政策企画部	人口減少対策課	○	059-224-3415
17-8	みえの財政状況	三重県の財政状況、令和8年度予算の概要やそのポイントなどについて、ご説明します。	○		総務部	財政課	○	059-224-2119
17-9	三重県における情報公開と個人情報の保護	三重県では、「県情報の共有化」をめざして積極的な情報公開を推進するとともに、県が保有する個人情報の適正な取扱いを図っています。情報公開制度や、個人情報保護制度の内容などを、わかりやすくご説明します。	○		総務部	文書・情報公開課	○	059-224-2071
17-10	NPOって何だろう？	NPOとは何か。NPOを法人化するにはどうしたらよいのか等の疑問にお答えします。	○		環境生活部	ダイバーシティ社会推進課	○	059-222-5981
17-11	「協同労働」（労働者協同組合）について	令和4年10月に新しい法律「労働者協同組合法」が施行されました。新たな就労機会の創出、新しい働き方の実現、地域貢献やまちづくりの担い手など様々な可能性をもつ「協同労働」について、制度や具体的な活用事例などを紹介します。	○		雇用経済部	障がい者雇用・就労促進課	○	059-224-2461
17-12	公共事業評価制度について	公共事業の実施プロセスの公正性・透明性を向上させるため、事業実施中の再評価、事業完了後の事後評価等、公共事業評価のしくみについてご説明します。	○		県土整備部	公共事業運営課	○	059-224-2915

## 18.県議会関係

テーマ番号	テーマ	テーマ概要	対象		部局名	課名・地域機関名	Zoom対応可否	電話番号
			一般	学生				
18-1	県議会の仕組みや役割	県議会の仕組み、請願や陳情の提出方法、意見書や決議など、県議会の役割についてご説明します。	○	○	議会事務局	企画法務課	○	059-224-2877
18-2	三重県議会の議会改革	分権時代を先導する議会をめざして取り組んできた、三重県議会の様々な議会改革についてご説明します。	○	○	議会事務局	企画法務課	○	059-224-2877